

地元再発見コンテスト

長野女子高生がV



地域資源の活用プランコンテストで最優秀賞を受賞した津久井さん(左)と小林さん

長野女子高校1年の津久井里菜さん(16) 飯山市 小林寧田(しずは)さん(16) 西尾張部は、全国の高校生が地元資源を活用したビジネスプランを競う「地元再発見コンテスト」(千葉商科大商経学部

主催)で最優秀賞を受賞した。飯山市の祖父母世代から郷土食の「笹ずし」の作り方を習う観光プランを提案。実現性の高さや映像資料の巧みさが評価された。

笹ずし体験観光提案

同校の最優秀賞は、在任の人形作家・高橋まゆみさんがモチーフの1年生に続き2回目の大会で受賞した当時の1年生に続き2回目。17年度は11点が書かれたおじいちゃん、おばあちゃんを講師にして、調理を通して地元住民と触れ合えるプランを提出の5分以内の映像資料と合わせ、1月下旬に大学関係者の投票で受賞作品が決まった。生徒たちは、飯山市映像資料は、所属する市長を表敬訪問して、

市にプラン導入をアピールする予定。津久井さんは「飯山市では笹ずしを作らない家庭が増え、食べる機会が減っている。笹ずしの普及や継承につながる」と期待。小林さんは「他の地域でも課題はたくさんある。来年も挑戦したい」と意気込んでいる。

長野市民新聞

3月13日(火)
長野市民新聞社

編集・管理
編集制作センター
〒380-0943 長野市安茂里 1029-1
フリーダイヤル
0120-06-5511
TEL 223-5511 FAX 223-5500
shiminm@avis.ne.jp

南長野支社
〒388-8007 長野市篠ノ井布施高田 1295-3
TEL 299-5988 FAX 299-5977
minamis@grn.janis.or.jp

広告
〒381-0024 長野市南長池138
TEL 251-1546 FAX 222-2533

©長野市民新聞社 2018